大会コストアナライザ(参加申請機能付)運用マニュアル

1. 本システムの全体構成とデータ連携の流れ

本システムは、運営者側でのAPIキー取得やWebサーバー構築を不要としたSaaS型の大会運営支援ツールです。運営ポータルから本体システムを起動して大会ルームを発行し、Googleスプレッドシート2種およびDiscordと連携して使用します。

【システム全体のデータ連携フロー】



※②「受信元シート」と③「チーム一覧シート」の具体的なセットアップ手順は、別冊の**「マニュアル②：スプレッドシート 統合セットアップマニュアル」**をご参照ください。

2. ライセンス認証・大会ルーム管理（設定画面 0番）

① 運営ライセンスコード（親コード）の認証・合算

発行された `MASTER-XXXXXXXX` を入力し「残高確認」を押すと、現在の残りAI解析クレジット数と同時開催枠が表示されます。追加購入したコードがある場合は「追加コード合算チャージ」欄に入力して「合算する」を押すことで、残高と開催中大会を親コードへ統合できます。

② 大会管理PIN（8文字以上）と上限設定

大会ごとに8文字以上の「管理PIN」を設定します（後からレギュレーション変更や大会終了クローズを行う際に必須です）。「この大会のAI解析上限回数」は初期値 `0`（親コード残高まで無制限）となっています。

③ 外部連携（GAS連携URL・証拠画像提出モード）

・**GAS連携URL**：受信元スプレッドシートでデプロイしたウェブアプリURLを貼り付けます。
・**証拠画像提出モード**：「Discord Webhook（プライベートチャンネル推奨）」または「Googleドライブ保存」のいずれか一方を選択することを推奨します（両方併用は送信時間が長くなるため非推奨）。

3. レギュレーション設定（設定画面 1番〜5番）

設定ブロック	主な設定項目とポイント
1. 大会基本情報・参加条件	大会名（参加者画面タイトルに反映）、チーム総コスト上限（**空欄不可・無制限は0を入力**）、必要人数（1〜4人）、更新日下限、プレイ開始日上限、ランク下限を設定します。
2. XPベース値の算出基準	全ルール最高値／全ルール平均／各ルール最高値から選択し、端数処理（個人またはチームでの切り捨て・四捨五入）および未計測XP補完値（初期値1800）を指定します。
3. 個人XPの下限設定	下限XP未満のプレイヤーを「参加不可（エラー）」にするか、「未計測数値以上に引き上げる」かを選択します。

設定ブロック	主な設定項目とポイント
4. 個人XPの上限設定	個人XP上限に加え、「チーム内の指定XPの人数（2枠）」で「XP2500以上は2名以下」等の編成制限を設定できます。
5. 個別の加減算コストルール	ベースコスト＆勝ち抜けバッチ、平均格差XP、最高XP更新日、他ルール最高XP、オープン金・銀トロフィー条件による加減算ルールを追加できます。

4. URL発行 → GASシークレット登録 → TEST疎通確認

レギュレーション設定が完了したら、以下の順番で公開準備を行います。**特に②のシークレット登録は必須**です。

手順①：「大会を作成して参加URLを発行」ボタンを押す
クラウド上に大会ルームが作成され、参加者配布用の短縮URL（`?e=EVT-XXXXXXXX`）と、大会ID、および**「この大会専用のGAS認証シークレット（SEC-...）」**が発行されます。

手順②：【必須】GAS側へ「GAS_SHARED_SECRET」を登録する
外部からの不正書き込みを防ぐため、発行された `SEC-...` をコピーし、受信元スプレッドシートの Apps Script 画面にて**「プロジェクトの設定（歯車アイコン）」>「スクリプトプロパティ」**を開き、プロパティ名 `GAS_SHARED_SECRET` として貼り付けて保存します。

手順③：「TEST」ボタンで疎通テストを実行する
運営画面のGAS連携URL横の**「TEST」ボタン**を押すと、受信元スプレッドシートに「疎通テストログ」シートが自動作成され、テストデータ1行が書き込まれます（本番シートには混ざりません）。Discord Webhookを設定した場合はDiscord側の「TEST」ボタンも押してメッセージが届くか確認してください。

5. 募集開始後の運用（目視照合・設定編集・代理登録・締切終了）

① スプレッドシートの「コスト区分」列の目視確認（重要）
参加者がAI解析結果をそのまま申請した場合は `自動` と記録されます。一方、数値の手直しや手入力・画像差し替えが行われた場合は `要目視確認（コスト手動修正／AI読取値修正／手入力・未署名／画像差し替え・未一致）` と記録されます。**「要目視確認」が付いたメンバーは必ず提出画像と数値を目視で照合してください。**

② 開催中大会の設定変更・テンプレート複製
運営画面の「既存大会の編集」欄に **大会ID（EVT-...）と管理PIN** を入力し「PINで設定読込」を押すと設定を呼び出せます。変更後に「この大会の設定を上書き保存」を押すと参加者URLへ即座に反映されます。また「この設定をコピーして別大会を新規発行」を押せば次回大会を素早く作成できます。

③ 運営画面からの代理申請（連続登録）
既存大会をPINで読み込んだ状態で下のフォームから申請送信を行うと、本番シート・Discordへ代理登録できます。送信完了後に右側に表示される**「次のチームを申請する（運営用）」**ボタンを押すと入力欄がリセットされ、連続して次のチームを登録できます。

④ 募集終了時の「大会を完了(受付終了)」操作
応募締切後、既存大会を読み込んで**「大会を完了(受付終了)」**ボタンを押すと参加者URLの受付が完全に停止し、ライセンスの同時開催枠が1つ解放されます。

6. 運営上の重要注意事項・セキュリティ管理

- **1日あたりの処理上限目安：**本システムは利用者共通のクラウドデータベースを使用しているため、プラットフォーム全体で1日あたり**約70チーム前後**の申請処理が目安となります。応募期間には余裕をもって設定してください。
- **機密情報の厳重管理：**運営ライセンスコード、管理PIN（8文字以上）、GAS認証シークレット、Discord Webhook URLは第三者に漏洩すると不正利用の原因となります。配信や画面共有中は設定画面を映さないようご注意ください。
- **個人情報の取り扱い：**参加者から収集した申請名・X ID・サマリー画像は大会審査およびコスト確認の目的のみに使用し、大会終了後は運営責任者の管理のもと速やかに削除・破棄してください。
- **任天堂ガイドラインの遵守：**本システムは任天堂株式会社とは一切関係のない非公式支援ツールです。大会開催にあたっては任天堂の「コミュニティ大会への出場および観戦に関する規約」を遵守してください。

7. よくあるトラブルと対処法（FAQ）

Q. GASのTESTボタンを押すと「認証シークレットが一致しません」と出る

A. 大会作成後に表示された `SEC-...` の値と、GAS側スクリプトプロパティの `GAS_SHARED_SECRET` が一致しているか（前後に空白が入っていないか）を確認してください。

Q. 参加者画面で「AI解析枠が上限に達したため手入力してください」と表示された

A. 大会のAI解析上限回数またはライセンス残高が0になると、自動的に手入力受付モードへ切り替わります。参加者は下の表へ直接数値を入力して申請を継続できます。AI解析を再開したい場合は残高をチャージしてください。

Q. 申請ボタンを押したのに「このチーム名の申請は直前に受理済みです」と出る

A. 二重送信防止ロック（5分間有効）が作動しています。すでにスプレッドシートへ登録されている可能性が高いためシートを確認し、修正して再送したい場合は5分ほど待ってから送信してください。

クレジット発行依頼・サポート窓口

追加クレジット購入・サブスク契約・不具合報告はXのDMまでご連絡ください。

X (Twitter) : @naq_games